

# 子どもに「生き抜く力」を

## 全国国公立幼稚園・こども園長会総会・研究大会

全国国公立幼稚園・こども園長会(会長 箕輪恵美・東京都中央区立有馬幼稚園園長)は3日、第73回総会・研究大会奈良大会を開催した。当初は奈良市での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催となった。研究主題は「未来にはばたき『生き抜く力』を育むための幼児教育の創造」今こそ考えよう 国公立幼稚園・こども園の果たすこと。参加者は、人間形成の基礎を培うべき幼児期に人と人がつながり、自ら学び考え行動し、「生き抜く力」を身に付けていく大切さを再確認した。



オンラインで開催された第73回総会・研究大会奈良大会の画面

協議を実施。幼児教育アドバイザーからは幼児理解、保育計画立案・実施方法、特別な支援の在り方などについて指導・助言があった。

## 遊び読み取り、援助考える

### 千葉・市川市立南行徳幼稚園

市川市立南行徳幼稚園は「主体的に行動する幼児を育てるための援助を考える」幼児の遊びの読み取りを通して「遊び」をテーマに、「遊びの読み取りから主体的に行動できる子どもを育てるための援助を明らかにする」「個別配慮が必要な子どもへの支援や方法を探る」という実践に取り組んだ。

主体的な姿をどう捉えていくかを共通化するため、「運動遊び」に視点を絞って研究を進めた。その時期や発達に合った「運動遊びの年表(指導計画)」を作成し、そこから事例を通して子どもの読み取りを行い、主体的要因を

環境の見直しも行った。遊びの様子や子どもたちの動線から、主体的な動きにつながるような室内、戸外の道具や遊具の置き場を見直した。

コロナ禍で子どもたちが密にならないような環境を整えていきながら、人との関わりや遊びの充実を考え、たスペースも確保した。

また、子どもの取り組みの様子について、ドキュメンテーションを作成。子どもに育まれた資質・能力を明確にし、保育者間で共通理解を図った。

## 3園合同研修で公開保育

### 熊本・大津町立大津幼稚園

大津町立大津幼稚園で、共同の研修を行ってきた。平成27年度から「大津町立3園合同研究会」を町同保育研修」を実施して公立幼稚園・保育園で立ち上げ、公開保育を行った。その後、

小学校や私立園にも案内を広げた。令和元年度には熊本県の地域指定を受け、幼児教育の質の向上と幼保小連携の強化に2年間取り組んだ。

このうち、「遊びの読み取りから主体的に行動できる子どもを育てるための援助を明らかにする」では、

協力の高さ、連帯感の強さを生かし、子どもが地域の人・物などの資源に

主体的に関わり、豊かな体験の関係を築いていくことを目指した。

①では、子どもの言葉や行動から活用できそうな地域の資源(地域で育ててい

るコスモス畑など)を見いだし、地域の自然や人との関わりなど、子どもが豊かな経験のできる保育内容を検討。保育の狙いや子どもに期待する育ちを保育者と地域の人で話し合い、共有した。

## 地域の資源で豊かな体験

### 愛知・刈谷市立衣浦幼稚園

刈谷市立衣浦幼稚園は、地域の園や学校への関心、協力の高さ、連帯感の強さを生かし、子どもが地域の人・物などの資源に

主体的に関わり、豊かな体験の関係を築いていくことを目指した。

①では、子どもの言葉や行動から活用できそうな地域の資源(地域で育ててい